

京都森林文化祭

第1回 Woody コンテスト（木造住宅・木製家具コンペ） 募集要項

木材利用の推進を図るためには、昔からの「木の文化」を継承しつつ木材の新たな利活用方法を開拓し、木造建築や木製家具の設計製作に携わる若手建築士等の木造に関する関心を高めることが必要です。京都府では、府内の森林資源として充実している京都府内産スギ、ヒノキの特性を活かした木造住宅や家具のアイデアを募集します。

<テーマ及び募集内容>

1 第1部門 木造住宅部門 ～京都の木の文化を感じるこんな家に住みたい～

- ・ 庭等を含む敷地面積は60坪程度の敷地に2階または1階建ての1戸建て住宅を計画して下さい。
- ・ 床面積は、30坪程度とします。車庫は、別敷地にあるものとし、計画する必要はありません。
- ・ 家族構成は父・母・子2人程度。都市郊外で木の文化や木のぬくもりに触れながら豊かに暮らせる府内産スギまたはヒノキを使用した戸建て家をイメージして下さい。

(1) <学生部門>京都府産のスギ、ヒノキ材を使った木の良さを活かした住まいのアイデアを募集します。

(2) <一般部門>木構造を理解のうえでの京都府産のスギ、ヒノキ材を使った木の良さを活かした住まいの具体的な計画を募集します。

※ 建築済み物件での応募も可能ですが、平成26年4月以降に竣工したものに限りません。

2 第2部門 木製家具部門 ～新たな和の暮らしを提案できる椅子～

府内産のスギまたはヒノキを材料とし、その軽く加工しやすい特性を活かして、これまでにない和の空間、和の暮らしを提案出来るような椅子を考案して下さい。

<主催>

京都府

<後援>

京都府森林組合連合会、一般社団法人京都府建築士会、一般社団法人京都府木材組合連合会

<審査員>

横内 敏人（木材住宅部門審査委員長、(有)横内敏人建築設計事務所代表、京都造形芸術大学大学院教授）

辻村 久信（木製家具部門審査委員長、(株)ムーンバランス代表、京都造形芸術大学教授）

宮崎 真里子（(株)宮崎代表取締役社長、宮崎木材工業(株)代表取締役社長）

森井 一彦（京都府森林組合連合会代表理事専務）

岩村 眞樹雄（(一社)京都府建築士会副会長、(株)象彦設計代表取締役）

愛甲 政利（(一社)京都府木材組合連合会専務理事）

坂口 雅夫（京都府農林水産部森づくり推進課長）

<エントリーの方法>

別紙「エントリーシート」に必要事項を記入の上、平成 29 年 7 月 14 日（金）までに電子メールで森づくり推進課へ送って下さい。

※ 提出先アドレス：morizukuri@pref.kyoto.lg.jp

<作品の提出>

1 期日

平成 29 年 9 月 20 日(水)17:00 まで

2 場所

京都府農林水産部森づくり推進課

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

京都府庁 2 号館 4 階

TEL : 075-414-5005

<応募資格>

1 第 1 部門（木造住宅部門）

<学生部門>国内で建築またはインテリアを学ぶ学生

<一般部門>上記以外の国内に在住または建築関係に勤務する若手設計者（エントリーの時点で 45 歳まで）

2 第 2 部門（木製家具部門）

国内で木製品及び家具のデザイン又は製作を学ぶ学生又は専門学校生

国内に在住または勤務するデザイナーまたは家具製作に従事する者（エントリーの時点で 45 歳まで）

※両部門とも個人、グループは問いません。

<応募点数>

1 人または 1 グループ 1 点のみ

<審査方法>

平成 29 年 10 月中旬に審査員による非公開審査を行います。

<結果発表並び表彰式>

審査結果については、平成 29 年 11 月 10 日（金）までに応募者全員に電子メールにより通知します。

また、表彰式については、平成 29 年 11 月 25 日（土）に、京都府が京都パルスプラザで開催する「農林水産フェスティバル」で行います。

※ 受賞者は、表彰式に出席してください。

※ 受賞作品は、会場に展示します。また、「府民だより」にも掲載の予定です。

<賞>

1 第1部門（木造住宅部門） ※学生部門、一般部門共通

- ①最優秀賞（1点） 賞状、賞金 10万円
- ②優秀賞（1点） 賞状、賞金 3万円
- ③佳作（5点程度） 賞状のみ

※入賞作品は全て「緑の工務店」へ情報提供します。

2 第2部門（木製家具部門）

- ①最優秀賞（1点） 賞状、賞金 10万円
- ②優秀賞（1点） 賞状、賞金 3万円
- ③佳作（5点程度） 賞状のみ

※入賞作品の一部は、商品開発を目指して試作品の製作を行います。

<提出物>

1 第1部門（木造住宅部門）

- ① A1 パネル横使い2枚以内、パネルの仕様はハリパネ7mmとします。
- ② 「作品名称」「設計趣旨説明文」「図面」の記載は必須とし、その他イメージパース
模型写真または実作写真等により構成するものとします。
- ③ 図面は、各階平面図、断面図1面、立面図2面とします。
- ④ 図面のスケールについては、一般部門は1/50、学生部門は1/100とします。

2 第2部門（木製家具部門）

- ① A1 パネル横使い1枚、パネルの仕様はハリパネ7mmとします。
- ② 「作品名称」「設計趣旨説明文」「図面」の記載は必須とし、その他イメージ図、模型
写真または実作写真等により構成するものとします。
- ③ 図面は、三面図、断面図1面とします。
- ④ 図面のスケールについては、1/5程度とします。

3 各部門共通

- ① パネル裏面に氏名（団体名）、住所、電話番号を記載して下さい。
- ② パネルの他 PDF データを電子メールで送信して下さい。

<注意事項>

- 1 応募者本人が設計したオリジナル作品に限ります。
- 2 応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、コンペ主催者は、応募作品の掲載、発表に係る権利を保有するものとします。
- 3 主催者が取得した個人情報、本コンペの運営以外には使用しません。